

史 談

2021 (R3)

5. 25

■役員会報告

新たな年度が始まりましたが、コロナウイルスの流行は続き、日常を取り戻すことはまだ難しいようです。

社会の様子をみながらですが、今年度の計画を役員会で決定しましたのでお知らせします。

白鷹町史談会役員会

令和3年2月17日(水) 午後7時から

協議内容

1 令和3年度の事業について

(1) 総会について

6月27日(日) 午後1時30分から
於 中央公民館

※詳しくは後に記載

(2) 研修旅行

9月～10月に実施予定

(3) 研修会

令和4年2月に開催予定

2 総会時の講演について

竹原万雄(たけはら かずお)氏
東北芸術工科大学准教授

3 「広報しらたか」への連載について

不定期連載 年4回を予定

本文 450字以内

第1回6月号は平吹会長が執筆

以降は投稿者を選出する(次回7月号)

4 会誌『史談』の発行について

昨年度発行を延期したので今年度予定
作成経費の検討(不足する見込み)

以上のことを熱心に協議しました。個別のことは後で詳しく書きますが、今後のコロナ流行の状況が好転して、休止することなく今年度中にすべてが実施できるように祈らずに入られません。

■令和3年度白鷹町史談会総会

先に記しましたが本年度の総会を次のように行いますのでお知らせします。

期日 令和3年6月27日(日)

会場 白鷹町中央公民館

時間 午後1時30分～午後4時30分(予定)

内容 ①事業報告と事業計画

②決算と予算

③その他

内容について、事務局の立場から少し説明します。

まず、今年度は会誌『史談』の発行年度になります。しかし、昨年度会費を頂いていないこともあり、10万円ぐらい発行予算が不足する見込みです。一般の皆さんに講演会や研修旅行への参加を呼びかけるのも不都合のようです。事務局ではどうしようか考えていますが皆様にもよい考えをいただきたいと存じます。

総会の後に同じ会場で引き続き講演会を開催します。

時間 午後2時30分～午後4時30分(予定)

講師 竹原万雄 東北芸術工科大学准教授

演題 「明治12年における置賜郡のコレラ流行」



最新著書 2020年12月 清文堂出版株式会社

竹原先生は文献史学が専門で、とりわけ明治時代の感染症をめぐる歴史を研究テーマとして、その時々々の政府の感染症対策と民衆の動向を照

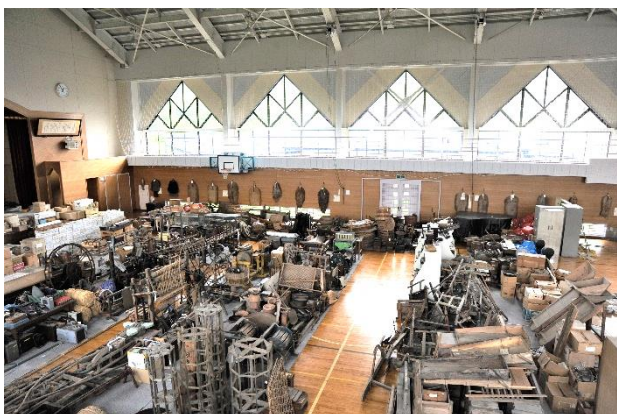
らし合わせながら研究をなさっています。今回は明治12年にこの地域でも流行したコレラについてお話いただきますが、コロナ感染症流行下の現在にピッタリあったテーマだと思います。会場は定員210名の大会議室を使用します。ゆったりと座って聴くことができますのでマスク着用でおいでください。

■資料館開設のための民具整理作業

旧十王公民館を改装して、白鷹町に「歴史民俗資料館」が開設されます。そのために旧中山小学校体育館に収蔵されていた民具の整理作業が平成30年度から行われていましたが、昨年度ではほぼ完了しましたのでお知らせします。また、この整理を史談会が行っていたと誤解されている方もいらっしゃるようなので、別団体が行ったこともあわせてお伝えしておきます。

整理作業を行っていたのは「しらたか歴史民俗資料研究会」という7人の団体で、本会の事務局長である守谷英一が代表幹事となり、史談会からは平吹利数会長、江口儀雄さん、石井紀子さんに参加していただいていた。他には学芸員や文化行政経験者、山形大学教員にも参加していただきました。

整理前は下の写真のような状態でした。



整理前の状態

この民具を台帳と付き合わせをし、台帳番号ラベルを新たにつけ、それを整理して置き直しをするというのが主な仕事でしたが、民具台帳

記載件数1589件、点数3039点という数の整理作業となりました。

旧中山小学校には他に町の行政資料、教育資料、発掘遺物なども収蔵されていて、民具だけでなくそれらも選別しながらの作業でしたので、夏季はこもった熱気のために汗まみれになり、冬季は火の気のないところで寒さに凍えながらの正味1年半かかった作業ということになりました。



整理後の状態

詳細は神奈川大学日本常民文化研究所が発行している『民具マンスリー』第53巻11号（2021年2月発行）に守谷・石井の連名で報告しています。町立図書館にありますのでお読みいただければ幸いです。（守谷）

■お知らせ

十王の中華料理屋広東の向かいの塩田山にある塩田行屋の仏像群が鶴岡市出羽三山歴史博物館に展示されています。湯殿山の仙人沢という行場の神仏を彫刻化した御沢仏（おさわぶつ）のうち21体を展示し、室内をぐるりとあるきまわって御沢掛けの迫体験ができるようになっていきます。今年は出羽三山の丑年ご縁年ということで、この年にお詣りすると12年分の御利益があるそうです。

期間：令和3年4月29日～11月23日

料金：中学生以上500円 小学生以下無料

（石井）